

Close up

だて

— 第42回伊達武者まつり
PRポスター
デザインコンクール
最優秀賞 —

う かわ たい き
鶴 川 太 希さん
(南稀府町)



第 42回を迎える「伊達武者まつり」。今年は、8月6日・7日の2日間にわたって開催されます。

1日目は、華やかな衣装を身にまとった踊り子たちによる迫力あるパフォーマンスや武者絵が描かれた山車が市内を練り歩く「武者山車パレード」が行われるほか、2日目の「武者行列」では、騎馬武者などの勇姿を見ることができ、市内外から多くの人が訪れる伊達市の夏の一大イベントになっています。

この武者まつりをPRするため、今年も開催された「伊達武者まつりPRポスターデザインコンクール」。小学生の部、中学生の部、高校生・一般の部に計95点の応募があり、その中から達南中学校3年生の鶴川太希さんの作品が最優秀賞を受賞しました。

小学校の頃から、市内の絵画教室に通うほど絵を描くことが好きだった鶴川さん。コンクールへの応募は今回が2回目。「まさか受賞できるとは思っていなかったの、すごく嬉しかった」と、はにかみながら話します。製作期間は約1カ月。所属するイラスト部や自宅で、多いときは1日8時間も描き続けたそうです。

「ストーリー性がある作品にしかかった」と作品の下部に「伊達家が天下統一を目指し、戦っているイメージ」を描き、上部には「海を渡った武士団が刀を鎌に持ち替えて伊達市を開拓しているイメージ」を一枚の作品に見事、納めました。

鶴川さんのこだわりがたくさん詰まった作品は、まもなくポスターとして市内各所に掲示されますので、ぜひご注目ください。



最優秀賞を受賞した作品

表紙のはなし



6月11日・12日、大滝総合運動公園で開催された作。AC北海道RUNNER'S CAMP in 伊達大滝。自己ベスト更新を目指す市民ランナーが集まり、大滝区で合宿を行いました。講師の作。AC北海道の皆さんから指導を受けながら、クロスカントリーコースをランニング。大滝区の自然を肌で感じながら、爽やかな汗を流していました。

楽
画
記

■たまに係内で盛り上がるアイドルトーク。少し前に活躍していたアイドルから今も活躍するアイドルまで幅広く話題に上りますが、「御三家は誰だっけ?」「新御三家は?」との会話に私の頭の中は「?」マークでいっぱい。テレビが好きなの为名前は聞いたことがあるのですが、「勉強不足だな」と実感しました。(た)

■通勤途中に四葉のクローバーを見つけました。毎日何気に歩いていた道ですが、ふと目を向けた草むらから4枚の葉がのぞいていました。歩みを止め近づくと、目についた1本以外にも2本3本...と四葉だらけ! すごく幸運!を手にした気になり朝からテンションが上がりましたが、結局、いつも通りの1日でした。(や)

■体育の授業、社会人になってのジム通いも今は昔。スポーツはするものではなく観るものへ。それでも毎年1・2度、スケートを楽しみ、まだ大丈夫と安心してた中、取材で出向いたノルディックコース。...あれ、息切れが。やっぱりなあ。子どもとの違いがけっこうでもほちほち追いつかれそうだし。まずは散歩から始めます。(と)

とじて保存しよう

発行・編集

伊達市企画財政部企画課

TEL 0142-23-3331 内線238-239

FAX 0142-23-4414

E-MAIL kounou@city.date.hokkaido.jp
〒052-0024 北海道伊達市鹿島町20番地1